



## 感染者の動向

感染者数／1日*	3,309人 (減少)
累計死亡者数	1,236人
死亡者数／100万人	18人

(\*5月31日～6月6日の平均) ※出所：WHO



## 行動・活動制限

## 活動制限

## 施設閉鎖措置

## 実施主体

タイ政府：以下2つの省庁横断組織で管理。

- 新型コロナウイルス状況管理センター (CCSA)
- 経済状況管理センター (CESA)

## 具体的制限

- バンコク都、ノンタブリー県など4都県を厳格最高度管理区域に指定、17県を最高管理地域に指定。

## その他 (在宅勤務・大規模イベント自粛要請)

- 公共の場でのマスクの着用を義務付け。
- 20名以上が参加する活動を原則禁止。
- 勤務体制：在宅勤務や勤務日数減など要請。



## 空港再開／直行便

## 空港

## 稼働中

日本からの直行便・乗り継ぎ便

- 羽田／成田⇄バンコク便は、JALやANAなど毎日運航。7月からは関空⇄バンコク便は、タイ航空が週4便運航。中部⇄バンコク便は週2便運航。
- 日本側では6月4日から、タイからの入国者・帰国者について、検疫所長の指定場所 (検疫所が確保する宿泊施設) で3日間待機 (3泊4日) した後、PCR検査を義務付けた ([詳細](#))



## 経済活動再開の状況

## 経済活動制限

## 主要規制・制限 (バンコクの場合)

- 飲食店：21時まで店内飲食可 (入店人数は25%以下、アルコール提供不可)
- 百貨店、モールなど：21時まで営業可
- コンビニ、スーパー：23時まで営業可
- ジム、フィットネス施設、屋内スポーツ施設：閉鎖



## 日本人に対する入国制限

## 日本人の入国

## 条件付きで可

## 外務省渡航情報

レベル3：渡航は止めてください。(渡航中止勧告)

## 措置の概要

2021年1月からの入国手続きフロー、入国許可証 (COE) 発給手続きは以下を参照。

<http://site.thaiembassy.jp/jp/news/announcement/10045/>  
<http://site.thaiembassy.jp/jp/news/announcement/9763/>

## 【全体フロー】

- ①有効な労働許可証 (WP)、BOIからのビザ申請承認状、もしくは労働省からのWP3 (WP事前審査受理書) を準備【A】
- ② (ビザ非保有者のみ) ビザ申請・取得
- ③以下手続きを平行して実施
  - ・航空券の購入
  - ・[隔離ホテル \(ASQ\) の予約](#)
  - ・医療保険証取得 (コロナ治療費含む10万ドル以上付保)
- ④[入国許可証 \(Certificate of Entry, COE\) の申請](#)
- ⑤PCR検査・非感染証明書 (渡航72時間以内) の入手

## 【上記④のCOE申請時に必要な書類】

COE申請システム経由で、①パスポートのコピー、②医療保険証、③追加書類 (タイ入国目的に応じた書類) を申請。事前承認後、航空券やASQの予約確認書などを登録。

## 【出国時必要書類】

- ①パスポート、②COE、③PCR検査・非感染証明書 (原本)、④医療保険証、⑤ASQ宿泊予約確認書、⑥T-8フォーム

## 政府が新たな景気刺激策の詳細公表

- 6月6日の新規感染者数は2,671人、死者数は23人だった。バンコクが675人、サムットサコン県が288人、ノンタブリー県が163人、サムットプラカン県が124人など。
- タイ政府は6月1日の閣議で、新型コロナウイルス感染第3波の影響を受ける者に対する支援策や個人消費刺激策を承認、詳細を財務省が公表した。約5,100万人のタイ人が本措置の対象となる。 ([ビジネス短信](#))



バンコク事務所  
北見 創



## 現地日系企業の活動状況

## 現地日系企業の抱える課題

## 操業状況

- 2021年第1四半期（1～3月）の前年同期比マイナス2.6%となり、前期（同マイナス4.2%）からは改善したものの、引き続きマイナス成長となった。四半期のマイナス成長は5四半期連続だった。（[ビジネス短信](#)）
- タイ工業省工業経済事務局（OIE）は4月28日、2021年3月の製造業生産指数（MPI、付加価値額ウェイト、基準年2016年＝100）が前年同月比4.1%増となったと発表した。直近29カ月で最高値。
- タイ工業連盟（FTI）は5月20日、2021年4月の自動車生産台数が前年同月比4.2倍の10万4,355台だったと発表した（[詳細](#)）。二輪生産台数は前年同月比93.0%増の16万357台だった（[詳細](#)）

## サプライチェーン、物流への影響

- 2020年11月頃より、コンテナ不足に伴う、海運価格の影響により、原材料調達・輸出に影響がでている。
- 世界的な半導体不足の影響がみられ、タイでも自動車の生産などに影響がでている。（[ビジネス短信](#)）

## 現在抱える課題、懸念

- バンコク日本人商工会議所（JCC）が1月26日に公表した「2020年下期タイ国日系企業景気動向調査」によると、在タイ日系企業の業況感DIは、2020年上期に大幅に落ち込んだものの、2020年下期（見通し）には大幅に改善した。2021年上期にかけても、さらに改善する見通しとなった。
- 2021年上期の見通しについては、改善幅は縮小するものの、業況感はさらに改善（プラス6→プラス14）する見通しだ。
- 事業活動が新型コロナウイルス感染拡大以前の水準に回復する時期について、「2021 年後半」が 31%と最も回答が多かった。次いで、「2022 年前半」（26%）、「2022 年後半」（12%）となった。

[https://www.jcc.or.th/content\\_images/files/2020SH\\_BS\\_Summary\\_JP.pdf](https://www.jcc.or.th/content_images/files/2020SH_BS_Summary_JP.pdf)



## 現地政府の企業支援策（進出日系企業を対象に含むもの）

## 経済支援策

## 支援概要

電気料金、水道料金の補助

政府の5月5日の閣議にて、5月と6月の電気料金の補助、水道料金の補助を実施することが決定された。



## ジェトロからのお知らせ

## イベント情報

## 開催日

## セミナー・イベント名

2021年6月16日  
（水）

**日本 - タイ オープンイノベーションウェビナー（第4回）**  
日本企業、日系企業との連携協業を希望するタイのスタートアップが活動状況を紹介します。  
今回はヘルスケア分野の3社が登壇します。ぜひご参加ください。  
<https://www.jetro.go.jp/events/bgk/a0bde58f6b5d8fe5.html>

## ジェトロメンバーズ

ジェトロメンバーズの方に向けて、毎日、コロナ関連動向を含む海外の政治・経済の速報記事を配信中。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## お問い合わせ

## （国内）

新型コロナウイルス相談窓口  
TEL :03-3582-5651

（平日9時～12時/13時～17時  
（土日、祝祭日を除く））

## （海外）ジェトロ・バンコク事務所

■法務・労務・税務等専門家へのご相談  
E-mail : PF-BGK@jetro.go.jp  
■その他ご相談、事業・本記載内容への問合せ  
E-mail : BGK@jetro.go.jp